多気町における森林環境譲与税の活用について

１．活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	44,875,060	14,576,530	59,451,590	90%	多気町森林経営管理推進計画 に基づく森林整備などの実施
譲与額（円）	51,591,000	14,102,000	65,693,000		

２．今後の実施計画

○多気町森林経営管理推進計画に基づく森林整備の実施

令和元年度から令和15年度の間に、意向調査 812ha、森林境界明確化 516ha、
森林整備（間伐）158ha、路網整備 5,860mを実施する。

○木質バイオマスの利用促進

町内で発生した未利用間伐材を木質バイオマスエネルギーへ利用推進する
ための経費の一部に補助を実施する。

３．令和７年度 森林環境譲与税使途状況

事業区分	事業名	事業内容	事業総額(円)	うち森林環境譲与税(円)	うちその他の財源(円)	税導入の効果
私有林整備	森林環境譲与税 森林経営管理事業 （意向調査及び境界明確化）	森林の状況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査及び境界明確化を民間事業者へ委託	6,569,200	6,569,200	0	佐伯中・井内林地区の20.37haの森林を対象に意向調査及び境界明確化を実施し、森林所有者及び管理状況等を把握することで、次年度以降の間伐実施に向けた基礎資料とすることができた。
私有林整備	森林環境譲与税 森林整備事業 （間伐）	意向調査の結果に基づき、森林所有者、町、森林組合で三者協定を締結し、間伐を実施	5,570,400	5,570,400	0	所有者による管理の行届かない朝柄地区17.62haの森林整備を実施することで、森林の維持管理や機能向上に貢献することができた。
私有林整備	森林作業道開設等整備事業	間伐等の実施に必要な森林作業道を開設及び改良すること、又は作業道を良好な状態で恒常的に維持管理するために必要な経費に対して補助金を交付	496,000	496,000	0	森林作業道を開設したことで、間伐等の森林整備が進み、森林機能の向上に貢献することができた。
システム整備	森林資源情報 管理システム 機能改良業務委託	既存の森林資源情報管理システムにおける伐採届及び森林所有者届に基づく情報を更新	297,000	297,000	0	既存の森林資源情報管理システムに届出情報を反映することで、最新の情報で業務を遂行することができた。
木質バイオマス利用促進	間伐利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスエネルギーへ利用推進するための経費の一部を補助	547,000	547,000	0	365tの未利用間伐材を、木質バイオマスエネルギーとして利用することができた。
専門員の雇用	職員報酬	週2日出勤に対する職員報酬	1,032,130	1,032,130	0	林業振興業務の支援、助言等を担うことで業務の円滑化を図ることができた。
専門員の雇用	職員費用弁償	専門員の通勤手当	64,800	64,800	0	専門員の通勤手当
計			14,576,530	14,576,530	0	